	製品仕様書		
製品名	リーダライタモジュール		
製品型番	TR3-C202-A0-1		
発行日	2025/7/18		
仕様書番号	TDR-SPC-C202-A0-1-108		
Rev	1. 08		

タカヤ株式会社

製品型番: TR3-C202-A0-1

タカヤ株式会社

目次

1		適用範囲	3
2		各部の名称	3
		仕様	
	3.	1 仕様	7
4		梱包仕様	9
		1 梱包形態 1(最大 12 個)	
5		EEPROM 設定一覧1	1
6		変更履歴	7

製品型番: TR3-C202-A0-1

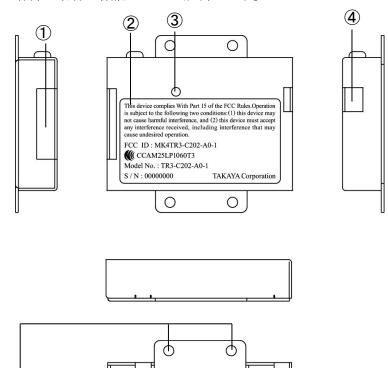
タカヤ株式会社

1 適用範囲

本書は、RFID リーダライタモジュール TR3-C202-A0-1 に適用します。

2 各部の名称

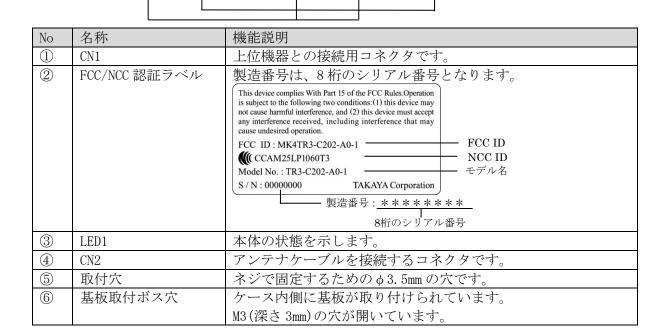
TR3-C202-A0-1 の各部の名称と機能について説明します。



0

0

(6)



3 / 18

(5)

製品型番: TR3-C202-A0-1

タカヤ株式会社

3 仕様

3.1 仕様

仕様	項目		内容			
適合規格	電波法	規格番号 : ARIB ST	TD-T82			
(※1)		標準規格名 : 誘導式	読み書き通信設備			
		(ワイヤ	・レスカードシステム	等)		
		型式指定番号:第FC-1	0001 号			
	FCC	FCC Part 15 Subpart C	C(% 2、 % 3)			
		FCC ID : MK4TR3-C202-	-A0-1			
	NCC 認証	台湾の「電波通信法」の	台湾の「電波通信法」の規定に従った型式認証の適合品			
		型式認証コード: CCAM2	25LP1060T3			
		※台湾で使用可能なアン	ンテナは TR3-A302 の	みとなります。		
	RoHS 指令	欧州RoHS指令(2002/95/	'EC)対応			
RF 仕様	送信周波数	13.56MHz ±50ppm(Ta=	•			
	送信出力	$100 \text{mW} \pm 20\% (\text{Ta} = 25\%)$	C、VCC=5.0V)(※4)			
	エアインターフェ	ISO/IEC 15693, ISO/IE	EC18000-3(Mode1)対応	,		
	ース規格					
	動作確認済タグ	ISO/IEC 15693, ISO/IE	EC18000-3(Mode1) 準	售拠(※5)		
		• Tag-it HF-I (Plus、Standard、Pro)				
		• ICODE SLI (SLI, SLI	I-S, SLI-L, SLIX, S	LIX-S、SLIX2)		
		• my-d				
		• MB89R118C、MB89R119	·			
		• M24LR04-R、M24LR16E		IS64K		
	データ転送速度	• ISO/IEC 15693、ISO/				
			データ転送			
		本体⇒IC タグ	1/4 設定時(※6)	26. 48kbps		
			1/256 設定時	1.65kbps		
		ICタグ⇒本体	26. 69kl	ops		
	変調					
			変調方式			
		本体⇒ICタグ		SK 100%		
		IC タグ⇒本体	ASK, FSK			

※1 弊社が認めない機器構成の組み合わせで使用したり、改造して不法電波を放射したりすると、 電波法違反となり処罰の対象となりますのでご注意ください。

(3.3 接続可能機器参照)

また、本製品を組み込んだ装置の型式指定は、次のいずれかの運用になります。

- 1. 装置として型式指定を受けない 本製品の型式指定番号を装置の取扱説明書に記載し、参照可能とする必要があります。
- 2. 装置として型式指定を受ける 本製品の型式指定番号を審査書類に明記すれば、当該モジュールの回路図や不要輻射データ を提出することなく、申請が可能です。

なお、いずれの手段も講じない場合、「型式指定の無いもの」とみなされ、装置の設置に 総務大臣への許可申請が必要となりますのでご注意ください。

4 / 18

製品型番: TR3-C202-A0-1

タカヤ株式会社

※2 : FCC NOTICE

This device complies with part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions:

- (1) This device may not cause harmful interference.
- (2) This device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

FCC WARNING

Changes or modifications not expressly approved by the party responsible for compliance could void the user's authority to operate the equipment.

The following sentence has to be displayed on the outside of the device in which the transmitter module is installed: "Contains FCC ID: MK4TR3-C202-A0-1"

※3: FCC Part 15 Subpart C に適合する機器は「接続可能機器」に示す。

※4:送信出力は電圧により変化します。

※5: Tag-it HF-I は Texas Instruments 社、my-d は Infineon Technologies 社、ICODE SLI は NXP Semiconductors 社、MB89R シリーズは富士通株式会社の商標、または登録商標です。

※6:初期設定

仕様書番号: TR3-SPC-C202-A0-1-108 5 / 18

製品型番: TR3-C202-A0-1

タカヤ株式会社

仕様	項目	内容			
RF 仕様	交信距離 アンチコリジョン	最大 10cm 基板アンテナ(TR3-A202)を接続し、TI 社製の「Tag-it HF-I RI-TH1-CB1A-00」を使用した時の参考値です。周辺金属やノ イズ、電源、温度などの使用環境、使用アンテナ、使用タグ により交信距離は異なります。 対応			
制御仕様	通信コマンド ホストインターフ ェース	「TR3-C202 通信プロトコル説明書」を参照してください。 UART (CMOS レベルシリアル) 項目 通信仕様 ボーレート 9600bps 19200bps (※4) 38400bps データビット 8			
	LED1	パリティ なし ストップビット 1 フロー制御 なし 1個(3色、赤/緑/橙)			
コネクタ	CN1	・コネクタ コネクタ型番: JST 製 S10B-PH-SM4-TB(LF)(SN) ケーブル側ハウジング型番: JST 製 PHR-10 ケーブル側コンタクト型番: JST 製 SPH-002T-P0.5S			
		・ピンアサイン ピン番号 信号名 機能 1 VCC 電源入力 2 VCC 電源入力 3 GND GND 4 GND GND 5 Rx シリアル入力(CMOS レベル) 6 Tx シリアル出力(CMOS レベル) 7 VCC2 電源出力 8 IO1 検出信号出力 H: 検出(※4) 9 IO2 トリガー入力 L: トリガーON (※4) 10 IO3 汎用出力(※4)			
	CN2	 ・コネクタ コネクタ型番: JST 製 S2B-PH-SM4-TB(LF)(SN) ケーブル側ハウジング型番: JST 製 PHR-2 ケーブル側コンタクト型番: JST 製 SPH-002T-P0. 5S ・ピンアサイン ピン番号 信号名 機能			

※4:初期設定

製品型番: TR3-C202-A0-1

タカヤ株式会社

仕様	項目	内容
機構仕様	本体寸法	63. $8(W) \times 61(D) \times 14.3(H) mm$
	材質	SPCC (クロメートメッキ仕上げ)
	本体質量	約 80g
	設置条件	M3 サイズのネジによる固定を推奨
		(ネジは付属していません)
電気的 特性	電源	本体入力電圧: DC+5. 0V±10%本体消費電流: 約 120mA送信停止時の消費電流: 約 20mAパワーダウンモード: 約 10mA本体消費電力: 最大約 1.0W
環境特性	動作温度	0~55℃
	動作湿度	30~80%RH(結露なきこと)
	保存温度	0~55°C
	保存湿度	30~80%RH(結露なきこと)
その他	付属品	なし

3.2 DC 特性(CN1)

項目	条件	MIN	TYP	MAX	単位
ハイレベル入力電圧		2.5		5.0	V
ロウレベル入力電圧		0		1.0	V
ハイレベル出力電圧	IOH=-5mA, -20mA	3.0			V
ロウレベル出力電圧	IOL=5mA, 20mA			2.0	V
プルアップ抵抗		25. 0	50.0	100.0	kΩ

- ・TX, RX, I01, I02, I03 共にプルアップ抵抗が接続されています。
- TX, RX, I01, I02, I03 には、100 オームの抵抗が直列に接続されています。注)ポート出力で直接 LED の駆動等できませんので、デジタルトランジスタ等を介して接続してく

3.3 接続可能機器

ださい。

品名	製品型番	備考
アンテナ	TR3-A202	アンテナの仕様については仕様書を
(※1)	TR3-A302	ご覧ください。
	TR3-A401	
アンテナケーブル	TR3-AC-1A-090	アンテナケーブルの仕様については、
	TR3-AC-1A-500	アンテナの仕様書をご覧ください。
	TR3-AC-2A-500	
	TR3-AC-2A-3M	
インターフェース基	TR3-IF-1C	RS232C 接続
板	TR3-IF-N4	LAN 接続
	TR3-IF-U1A	USB 接続

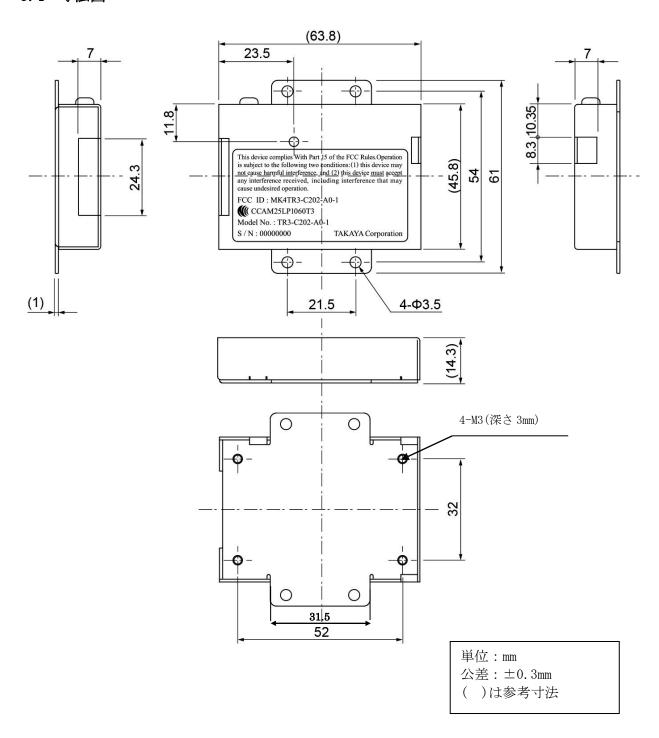
※1 NCC 認証:台湾で使用可能なアンテナは TR3-A302 のみとなります。

仕様書番号: TR3-SPC-C202-A0-1-108 7 / 18

製品型番: TR3-C202-A0-1

タカヤ株式会社

3.4 寸法図



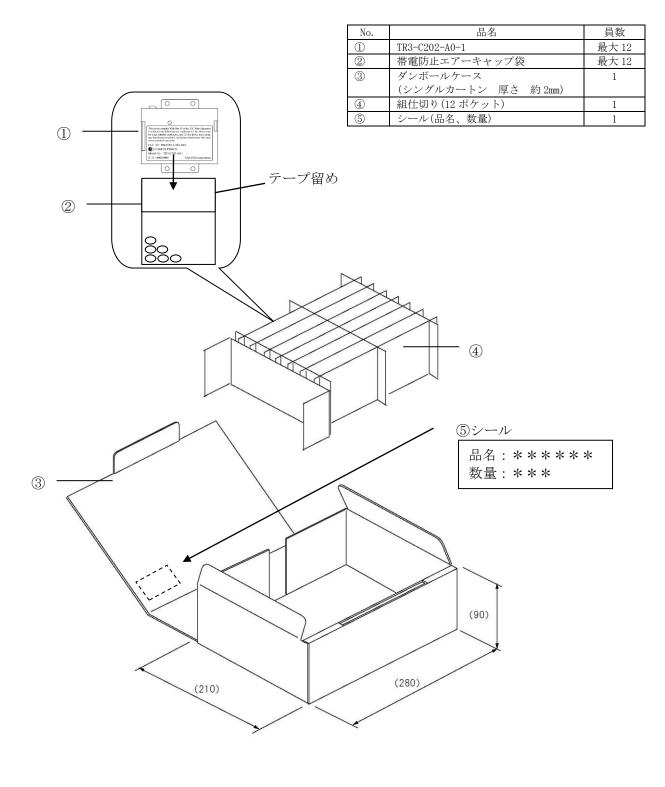
製品型番: TR3-C202-A0-1

タカヤ株式会社

4 梱包仕様

梱包形態は下記のいずれかになります。

4.1 梱包形態 1(最大 12 個)

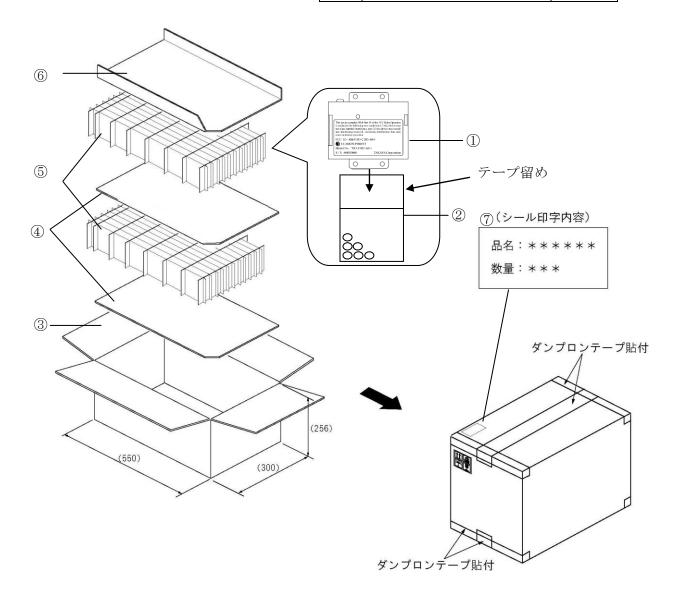


製品型番: TR3-C202-A0-1

タカヤ株式会社

4.2 梱包形態 2(最大 120 個)

No.	品名	員数
1	TR3-C202-A0-1	最大 120
2	帯電防止エアーキャップ袋	最大 120
3	ダンボールケース	1
	(シングルカートン 厚さ 約5mm)	
4	敷きパット	2
5	組仕切り(60 ポケット)	2
6	天面パット	1
7	シール(品名、数量)	1



仕様書番号: TR3-SPC-C202-A0-1-108 10 / 18

製品型番: TR3-C202-A0-1

タカヤ株式会社

5 EEPROM 設定一覧

RF タク	RF タグ動作モード設定						
設定項目			設定内容				
		設定値	説明		初期値		
リーダ	リーダライタ→RF タグ						
	符号化方式	IS015693 (1/4)	R/W→RF タグのデータ転	転送速度:26.48kbps	0		
		IS015693 (1/256)	送速度を設定する。	転送速度:1.65kbps			
	変調度	10%	R/W→RF タグ (ASK 変調)の)変調度を設定する。	\circ		
		100%					
RF タグ	゛→リーダライタ						
サブキャリア		FSK	RF タグ→R/W の変調方式	を設定する。	0		
		ASK					

リーダライタ動作モー	ド設定		
設定項目		設定内容	
	設定値	説明	初期値
リーダライタ動作モー	コマンドモード	IS015693 関連のコマンド処理や、リーダラ	0
ド		イタの設定確認、変更などを行うモード	
	連続インベントリモード	各種自動読み取りモード	
	RDL00P モード	※詳細は「TR3-C202 通信プロトコル説明書」	
	オートスキャンモード	参照	
	トリガーモード		
	ポーリングモード		
	EASモード		
アンチコリジョン	無効	RF タグ 1 枚を読み取るモード ※1	\circ
	(単独読み取り)	※コマンドモード以外のモードで有効	
	有効	複数枚の RF タグを読み取るモード	
	(複数同時読み取り)	※コマンドモード以外のモードで有効	
読み取り動作	 1回読み取り	RF タグのデータを1回のみ読み取るモード	
		※全ての動作モードで有効	
	連続読み取り	RFタグのデータを連続で読み取るモード	\bigcirc
		※全ての動作モードで有効	
ブザー	鳴らさない	起動時、および、RFタグ交信時のブザー鳴	
	鳴らす	動設定	0
送信データ	- III - 107	以下の動作モード時に上位へ送信するデー	
	ユーザデータのみ	タの形式を設定する。	0
		・オートスキャンモード	
	ユーザデータ+UID	・トリガーモード	
>= !=> !!» >A!		・ポーリングモード	
通信速度 ※2	9600bps	R/W モジュールのシリアル通信速度	
	19200bps	(R/W モジュール側の設定値)	0
	38400bps		
ポーリング時間	$0 \sim 65535 \ (\times 200 \text{ms})$	ポーリングモード時有効。	0
V/4 451375	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	ポーリング時間を設定する。	

※1 自動読取モードの場合、複数枚の RF タグが同時に存在する条件では正常に読み取りできません。

※2 インターフェースが TCP/IP の場合、リーダライタモジュール⇔TCP/IP インターフェース間の通信スピードとなります。

製品型番: TR3-C202-A0-1

タカヤ株式会社

机会蛋白		設定内容	
設定項目	設定値	説明	初期値
用ポート1(通常ホ	☆ー ト)		
用途	LED 制御信号	LED 点灯用出力信号	0
	出力ポート	読取時に LED が点灯する。	0
	汎用ポート	汎用入出力ポート(アンテナ切替信号など)で	
	7	使用する。	
入/出力設定	入力	用途が[汎用ポート]の場合に有効。	0
	出力	ポート1の入出力を設定する。	
初期値	0	用途が[汎用ポート]、且つ、入/出力設定が[出力]	
		の場合に有効。	
	1	起動時の出力初期値が0か1かを設定する。	0
用ポ <u>ート2(通常</u> オ		<u>, </u>	
用途	トリガー制御信号	トリガー用入力信号	0
	出力ポート	トリガーモード時有効。	
	汎用ポート	汎用入出力ポート(アンテナ切替信号など)で	
		使用する。	
入/出力設定	入力	用途が[汎用ポート]の場合に有効。	0
	出力	ポート2の入出力を設定する。	
初期値	0	用途が[汎用ポート]、且つ、入/出力設定が[出力]	
	1	の場合に有効。	0
	-	起動時の出力初期値が0か1かを設定する。	
用ポート3(通常オ			
用途	機能選択	T	
	RS485 制御信号	RS485 用制御信号	
	出力ポート	RS485 通信時に使用する。	
	エラー制御信号	自動読取時の読取エラー信号として使用する。	\bigcirc
	出力ポート		
	汎用ポート	汎用入出力ポート(アンテナ切替信号など)で	
	7	使用する。	
入/出力設定	入力	用途が[汎用ポート]の場合に有効。	0
	出力	ポート3の入出力を設定する。	
初期値	0	用途が[汎用ポート]、且つ、入/出力設定が[出力]	
	1	の場合に有効。	
	1	起動時の出力初期値が0か1かを設定する。	\circ

製品型番: TR3-C202-A0-1

タカヤ株式会社

	設定項目		設定内容	
	設定項目	設定値	説明	初期値
汎用ポ	『一ト4(拡張ポー	- ト)		
	入/出力設定	入力 出力	ポート4の入出力を設定する。	0
	初期値	0	入/出力設定が[出力]の場合に有効。 起動時の出力初期値が0か1かを設定する。	0
汎用ポ	<u>-</u> パート5(拡張ポー	-		
<i>y</i> = 7,1 4 .	入/出力設定	入力出力	ポート5の入出力を設定する。	0
	初期値	0	入/出力設定が[出力]の場合に有効。 起動時の出力初期値が0か1かを設定する。	0
汎用ポ	ペート6 (拡張ポー	- ト)		'
	入/出力設定	入力 出力	ポート6の入出力を設定する。	0
	初期値	0	入/出力設定が[出力]の場合に有効。 起動時の出力初期値が0か1かを設定する。	0
汎用ポ		-	起動的シスロスが分間になるのが17~2枚だりる。	
0 0 11 4	用途	ブザー制御信号 出力ポート 汎用ポート	ブザー制御用出力信号「ブザー」固定で使用する。	0
	入/出力設定	入力出力	[入力]固定で使用する。	0
	初期値	0	[1]固定で使用する。	0
汎用ポ	<u>」</u> 『ート8(拡張ポー	-		
N 71 11 .A .	入/出力設定	入力出力	ポート8の入出力を設定する。	0
	初期値	0	入/出力設定が[出力]の場合に有効。 起動時の出力初期値が0か1かを設定する。	0

仕様書番号: TR3-SPC-C202-A0-1-108 13 / 18

製品型番: TR3-C202-A0-1

タカヤ株式会社

アンテナ切替設定		50 day 1, da	
設定項目	設定値		初期値
アンテナ自動切替		上位でアンテナ切替制御を行う場合は、「無効」に	<u> </u>
	無効	設定する。	\circ
	有効	R/W のアンテナ自動切替機能を使用する場合は、	
	1月 39月	「有効」に設定する。	
接続アンテナ数		アンテナ自動切替[有効]時、接続するアンテナ数	
	0~7	を設定する。	0
		設定値:「接続アンテナ数-1」	
		(例. アンテナ 3 枚を接続する場合は「2」) TR3 ショートレンジ	
カンケテロ動の管 制御信号	通常ポート		
עי דו לאן ניווי		TR3 ミドルレンジ/ロングレンジ	
	拡張ポート	TR3-C202 シリーズ	0
		TR3XM シリーズ	
アンテナ ID 出力	無効	アンテナ自動切替使用時、[有効]設定とする。	0
(識別機能有効)	有効	RF タグと交信したアンテナ ID を上位出力する。	
カスケード接続	無効	カスケード接続構成時、[有効]設定とする。	0
	有効	8ch までのアンテナ切替の場合は設定不要です。	
カスケードポート1の	0~8	カスケード接続時、接続するアンテナ数を設定す	0
接続アンテナ数		る。(未使用時:0)	
カスケードポート2の	0~8	※詳細は「アンテナ切替取扱説明書」参照	0
接続アンテナ数 カスケードポート3の		_	
ガスクートホート3の 接続アンテナ数	0~8		0
カスケードポート4の	0 0		0
接続アンテナ数	0~8		0
カスケードポート5の	0~8		0
接続アンテナ数	0 -0		U
カスケードポート6の接続アンテナ数	0~8		0
<u>後続テンテナ級</u> カスケードポート7の		_	
ガスケートホートイの 接続アンテナ数	0~8		0
カスケードポート8の	0 - 0		0
接続アンテナ数	0~8		0

仕様書番号: TR3-SPC-C202-A0-1-108 14 / 18

製品型番: TR3-C202-A0-1

タカヤ株式会社

各種設定1			
		設定内容	
設定項目	設定値	説明	初期値
RDLOOP モード:		RDLOOP モード使用時、	
読み取り開始ブロック	0~255	読み取り開始ブロック番号を設定する。	1
番号			
RDLOOP モード:	1~247	RDLOOP モード使用時、	4
読み取りデータ長		読み取りデータ長を設定する。	4
アンチコリジョンモー	通常処理モード	アンチコリジョン設定[有効]時、	0
ド	高速処理モード1	処理モード[処理速度]を選択する。	
	高速処理モード2	読み取り枚数により、効果が異なります。	
	高速処理モード3	※詳細は「TR3-C202 通信プロトコル説明書」参照	
AFI 値の設定	0∼FF	R/W へ AFI 値を設定する。EAS モード、AFI 指定の	0
(HEX)		自動読取モードで使用する。	
自動読み取り動作モー	無効	「AFI 値」を使用して、符合する RF タグの読み取り	0
ド時の AFI 指定	有効	を行う。各自動読み取りモードにて有効。	
RF タグ通信コマンドの		コマンド実行時、[設定値-1]をリトライ回数上限	
リトライ回数		とし、ACK 受信するまで R/W 側で処理を繰り返す。	
	1~255	初期設定「1」では、リトライなし。	1
		※対応コマンドは「TR3-C202 通信プロトコル説明	
C: 1 W:	Arri del	書」参照。	
SimpleWrite コマンド	無効	UID 指定にて SimpleWrite コマンドを送信する。	0
実行時のUID指定 自動読み取りモード動	有効 無効	自動読取モードにて、トリガー信号(スイッチ等)	0
作時のトリガー信号	有効	有効の間のみ読み取り処理を行う。	
ノーリードコマンドの	無効	自動読み取りモードにて RF タグ読み取りエラー	0
設定	有効	の時、「BR」を返す。	
ブザー種別の設定		標準ブザー仕様時選択	
フ ケー 1里が1~2000人に	標準		\circ
	3,18 4	大音量ブザー仕様時選択	
	ブザー音大	※TR3-N001E(B)のみ有効	
1ブロック当たりの	4バイト	RF タグの 1 ブロックあたりのサイズ (バイト)	0
バイト数	8バイト	※富士通製タグ使用時に「8バイト」に設定	
RF タグ通信設定		対象 RF タグ Tag it HF-I、ICODE SLI	
	通常設定	の選択 および My-d	0
	MB89R116	MB89R116/MB89R118 ※3	
	MB89R118		
リーダライタの ID	0∼FF	RS485 使用時の R/W の ID を設定する。	0
(HEX)		通常時は「0」で使用する。	U
ICODE SLIX サポート	無効	本設定が有効の場合に ICODE SLIX をサポート	0
	有効	※S6700 互換モード設定: S6700 互換モード時	

※3 MB89R116/MB89R118 用の設定です。

本設定により、以下の設定内容へ変更されます。

- ・RF タグ動作モード設定「RF タグ→リーダライタ変調方式: ASK 変調(シングルサブキャリア)」
- ・各種設定 1「1Block 当たりのバイト数:8 バイト」

MB89R119B/MB89R112の場合はタグ仕様に合わせて上記設定を個別に行います。

設定内容・設定方法はTR3-C202 通信プロトコル説明書(6.3.1 動作確認済タグ)を参照ください。

仕様書番号: TR3-SPC-C202-A0-1-108 15 / 18

製品型番: TR3-C202-A0-1

タカヤ株式会社

各種設定 2				
設定項目	設定内容			
	設定値	説明	初期値	
RF 送信信号設定	起動時 ON	リーダライタの電源投入時にキャリア出力を 開始する。	0	
	起動時 OFF (コマンド受付以降 ON)	リーダライタの電源投入後、最初のコマンド実行時 にキャリア出力を開始する。		
	コマンド実行時以外は 常時 0FF	コマンド実行時のみキャリアを出力する。		
My-d 自動識別時の アクセス方式	My-dカスタムコマンド	Myd_Read/Myd_Write を使用して 8 バイト単位でア クセスする。(ページアクセス方式)	0	
	IS015693 オプション コマンド	ReadSingleBlock/WriteSingleBlock などを使用して4バイト単位でアクセスする。 (ブロックアクセス方式)		
ReadBytes/RDL00P 系の内部処理	ReadSingleBlock	下記コマンド及び動作モードの内部処理に使用するコマンドを選択する。	0	
	ReadMultiBlock	・ReadBytes ・RDLOOPCmd ・RDLOOP モード		
S6700 互換モード設定	通常		0	
	S6700 互換	S6700 シリーズと同等の動作をする。 ※詳細は「TR3-C202 通信プロトコル説明書」参照		

仕様書番号: TR3-SPC-C202-A0-1-108 16 / 18

製品型番: TR3-C202-A0-1

タカヤ株式会社

6 変更履歴

Ver No	日付	内容	
1.00	2010/11/26	新規作成	
1.01	2012/04/17	3.1 仕様 電波法に関する注意書き追記	
		本体入力電圧と送信出力 追加	
1.02	2013/12/10	「本体入力電圧と送信出力(参考値)」の削除	
		3.3 接続可能機器	
		対応 I/F モジュールの更新(TR3-IF-U1→TR3-IF-U1A)	
1.03	2014/6/4	5 EEPROM 設定一覧 RDLOOP モード設定値 修正	
1.04	2015/3/31	3.3 接続可能機器	
		対応 I/F モジュールの更新(TR3-IF-N1→TR3-IF-N4)	
1.05	2015/6/1	呼称変更 対応タグ→動作確認済タグ	
1.06	2016/4/1	3.4 寸法図 一部寸法追記	
1.07	2016/9/5	3.1 仕様	
		ー動作確認済タグ 追加	
1.08	2025/07/18	NCC 対応につき、関連事項を追記	

仕様書番号: TDR-SPC-C202-A0-1-108 17 / 18

製品型番: TR3-C202-A0-1

タカヤ株式会社

タカヤ株式会社 事業開発本部 RF 事業部

[URL] https://www.takaya.co.jp/

[Mail] rfid@takaya.co.jp

仕様については、改良のため予告なく変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

仕様書番号: TDR-SPC-C202-A0-1-108 18 / 18